

絵画 奨励賞 小田 一貴 (小学2年)



絵画 奨励賞 佐藤 城治 (小学2年)



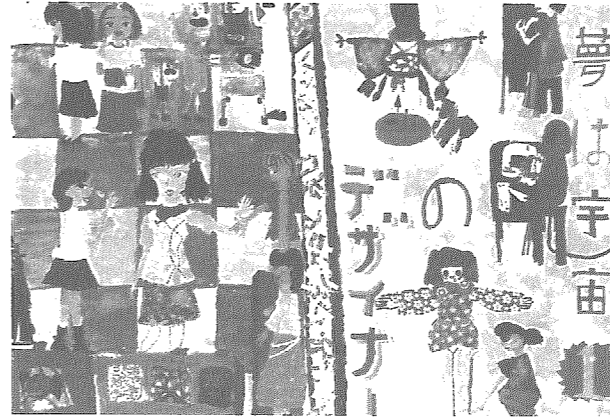
デザイン 奨励賞 清野 裕登 (小学6年)



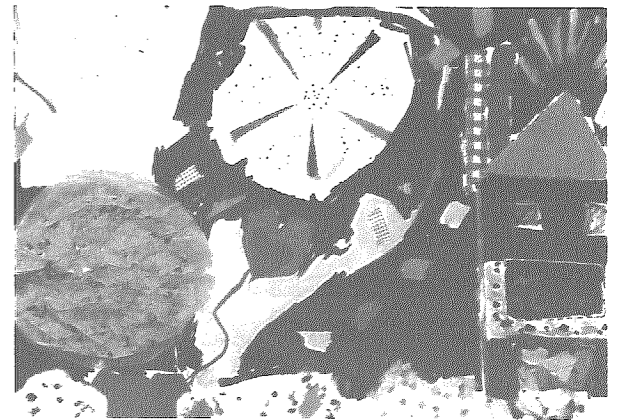
デザイン 奨励賞 小川 真季 (小学5年)

新潟県ジュニア美術展覧会 町内から11名入選

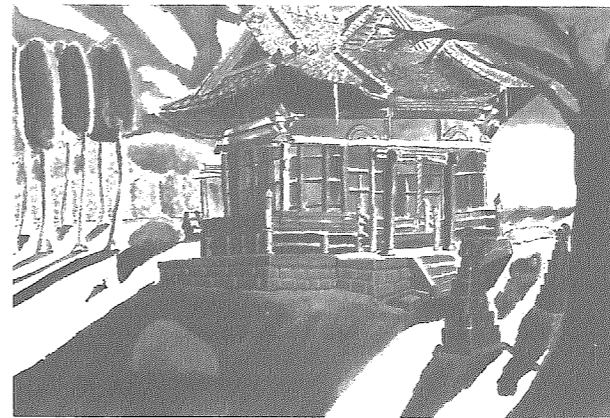
第33回新潟県ジュニア美術展覧会（新潟日報社・新潟県教育委員会など主催）が開催され、横越小学校から10名、横越中学校から1名の子どもたちが受賞しました。作品は、11月30日から12月11日まで、新潟県民会館で展示されました。展示された入選作品を紹介します。



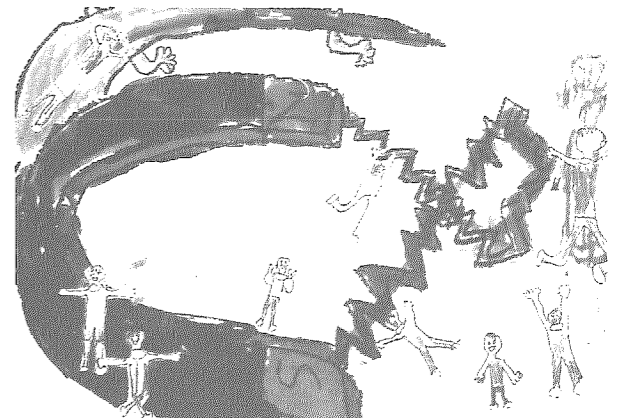
デザイン 優秀賞 今井 美沙子 (小学5年)



デザイン 特賞 江花 友菜 (小学4年)



絵画 優秀賞 別所 伸一 (小学6年)



絵画 優秀賞 山崎 航 (小学3年)

特殊教育の研究と実践で、横越中学校表彰



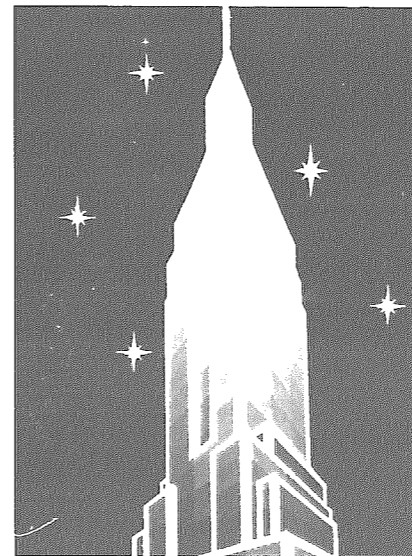
ミュージックベルを使って演奏する生徒たち

さらに、毎月1回、地下横断歩道内を掃除して、気持ちよく利用できる環境づくりにも一役買って、地域の皆さんから大変喜ばれています。

横越中学校はこのほど、特殊教育の研究と実践において優れた業績があったとして、教職員の研修事業等を支援している財団法人新潟教育会（山田理事長）から、平成14年度特殊教育助成校に選ばれ、表彰されました。特殊教育が行われている中学校の「いなほ学級」には、現在3名の生徒が在籍しており、「相手を思いやり、積極的ににかかわる力を育てるために、校内の生徒や地域社会の人々との交流活動を組織し、交流のよさを実感させ、活動を継続させることが

大切」という活動方針のもと、学習の一環として、これまで様々な活動を行ってきました。12月20日、いなほ学級の生徒たちは、同校のボランティアの生徒たちと一緒に、老人保健施設マチュアハウス横越（阿賀野2）を訪問し、いくつものミュージックベルを使ってきれいな演奏を披露し、お年寄りの皆さんから大変喜ばれていました。また、年に数回、高齢者施設を訪問して、自分たちで作ったプレゼントを渡したり、「地域のお茶の間」にも参加してベル演奏を披露するなど、地域の人たちとの交流を楽しんでおり、「ありがとう」と言われたり、いろいろな人の関わりの中で、自主的に活動に取り組んでいます。「活動を重ねながら、生徒たちの成長が楽しみです」と語る学級担当の石川教諭。

いろいろな人たちとの交流を通して
がんばる「いなほ学級」の生徒たち



デザイン 奨励賞 目黒 孝志 (中学3年)



デザイン 奨励賞 結城 素子 (小学5年)



絵画 奨励賞 別所 陽 (小学3年)